

# ボトルとラベルのオールポリプロピレン化の提案

開発ステージ

構想・探索

開発中

開発完了

製品化完了

キーワード

モノマテリアル

再利用設計

用途

化粧品・トイレタリー向け容器

背景

- 容器とラベルが異なる素材で構成されるマルチマテリアル構成では、マテリアルリサイクルにおける品質低下が課題であった
- また、ラベルの透明性が低い場合、容器の意匠性やブランド訴求力を損なう可能性があり、商品の付加価値向上に課題があった

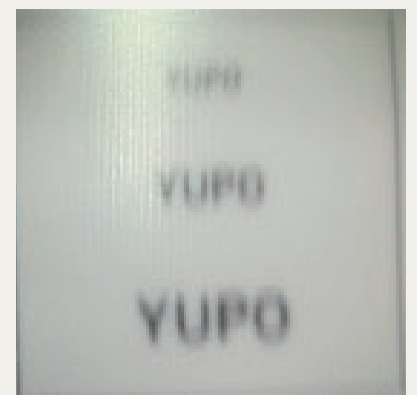
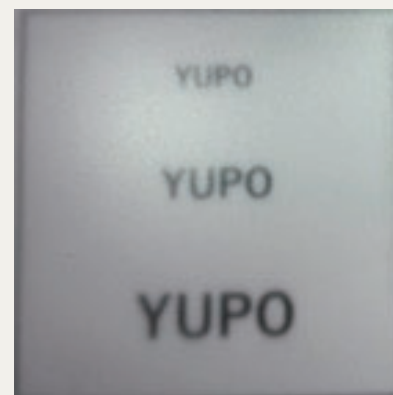
## 特徴

- PP製のモノマテリアル設計により、一括リサイクルが可能
- 独自の粗面化技術を施したユポインモールドラベルで高透明を実現
- PP容器との優れた密着性・適性
- 帯電防止性・適切な剛度設計により、印刷・抜き・容器成形の生産安定性に貢献
- コロナ処理不要で各種印刷・加飾可能なため、デザインの自由度が高い

## 透明性

開発品

既存品



## ラベルの物性値

		開発品	既存品
厚み	μm	78	77
坪量	g/m <sup>2</sup>	69	69
密度	g/cm <sup>3</sup>	0.88	0.90
Haze	%	43	57
帯電防止性	log(Ω/□)	11	15
PE接着性	-	○	○
PP接着性	-	○	×

ラベル協力：(株)ユポ・コーポレーション

## 想定用途例

- 化粧品容器  
(シャンプー・コンディショナー等)
- トイレタリー製品  
(ハンドソープ・ボディウォッシュ等)

※画像はユポの透明ラベルを使用した場合のイメージです。

※「ユポ」は(株)ユポ・コーポレーションの登録商標です。



お問い合わせ



日本ポリプロ株式会社



ユポ・コーポレーション